

# 消防団用無線システム概要

- 1 指揮者間通話用(消防本部、団長～副分団長)
  - ①・③ デジタル簡易登録局
  
- 2 指揮者～団員通話用(分団長～部長～班員)
  - ⑤ 小電カトランシーバー
  
- 3 災害情報収集用受令器
  - ② 車両受令器(デジタル簡易登録局内蔵)
  - ④ 携帯受令器(団長～副支団長～本部分団長)

# 酒田市消防団無線活用イメージ図

デジタル簡易無線エリア

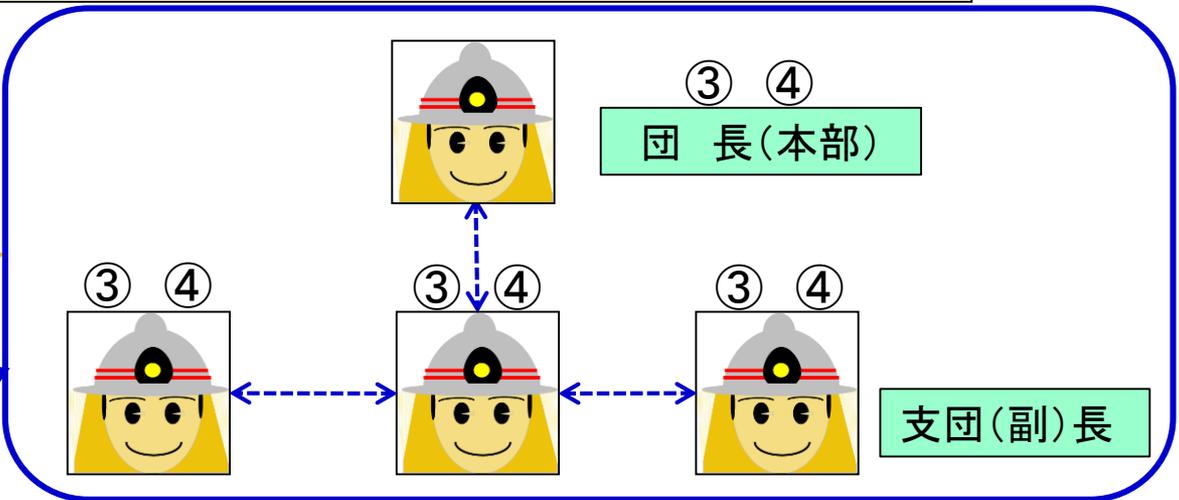
◎デジタル常備消防波

●デジタル簡易登録局  
① (基地局)



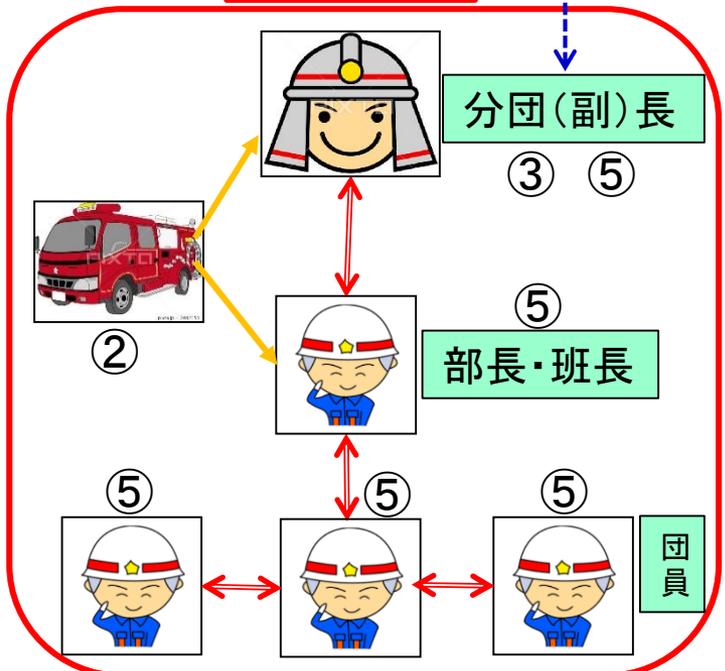
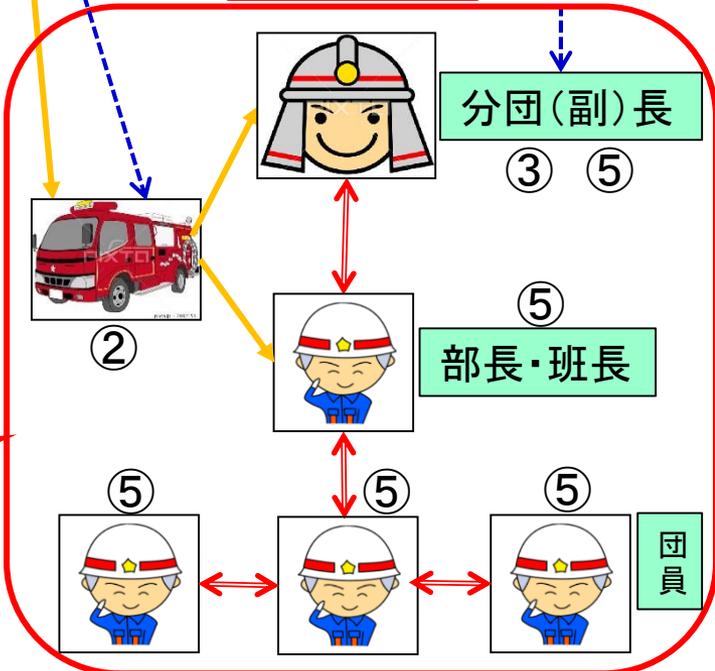
消防本部  
通信指令課

小電カトランシーバーエリア



災害現場

災害現場



# 1 デジタル簡易登録局交信範囲 (21CH待機 22・23CHは予備)

## ①消防本部基地登録局 VX-D2901U

車載型350MHz帯デジタル簡易無線機  
**VX-D2901U**

- 見やすい大型ディスプレイ
- 優れた防塵性 (IP5X相当)<sup>※2</sup>
- 設置しやすいコンパクトボディ
- 電源装置 (別売) に組込めば卓上運用も可能

保証期間1年  
標準構成品: 本体、スマートマイク、車載用ブラケット、電源ケーブル、マイクハンガー

オープン価格  
RoHS 技術基準適合証明取得機種

電源装置に組込んだ卓上運用イメージ

※2 IEC (国際電気標準会議) に基づく粉塵や水の浸水に関する保護等級 IP5X相当 防塵性 (防塵形相当) ・動作に影響をおよぼす以上の粉塵が内部に侵入しない事

消防救急デジタル無線用受令機  
IPX2防滴 II

### DR-XF5N

デジタル簡易無線登録局ユニット内蔵タイプ DR-XF5CR



この写真は試作品で、実際の製品とは細部が異なります。液晶表示は合成です。

## ②車両受令器 DR-XF5CR (登録局内蔵)

## ③携帯登録局 VXD20 (団長～副分団長)

1～14、16～20、24～30CHは、一般の方とも交信可能です。(15CHは呼び出し専用)

RD

### VXD20

携帯型350MHz帯  
5Wハイパワーデジタルトランシーバー

デジタル 30チャンネル  
Digital Convenience Radio 3R 登録局



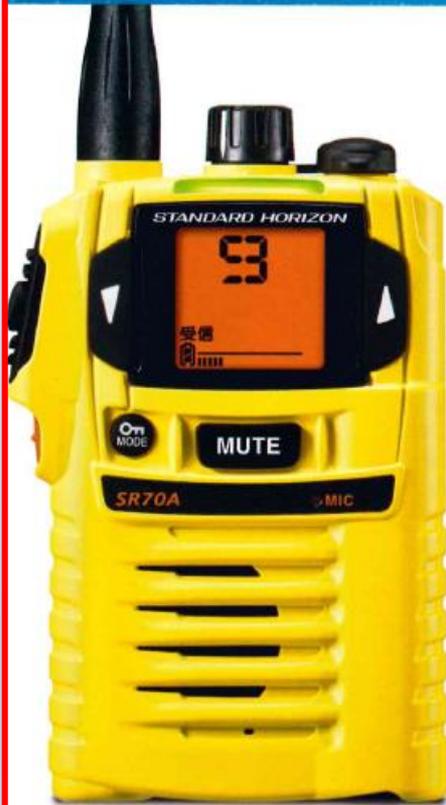
簡単な登録申請で使用できます。

- シンプル操作 ボタン操作やチャンネル切替もシンプルでカンタン
- 5W高出力 出力5Wのハイパワーが、広範囲をカバーして使える!
- クリアボイス パワフルな音声出力とノイズキャンセリング機能搭載
- 防 水 IP67相当の防塵・防水で屋外での使用も安心

3年保証

## 2 小電カトランシーバー交信範囲

ハードな現場を支える  
最高クラスの防水・防塵性と優れた機能



交互20ch  
中継27ch



特定小電カトランシーバ

# SR70A

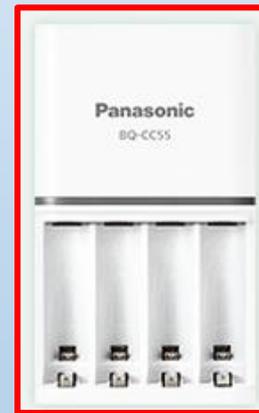
SR70A  
特長 音声ミュート機能

前面の“MUTE”ボタンをワンタッチで受信中の音声をミュート  
ことができます。急な用件などで受信音声を一時中断する場合  
対応が可能です。

通話距離の目安

交互通話 | ◎見通しが良い場所/約1~2km  
◎郊外/約500m~2km ◎市街地/約200~300m

⑤ 小電カトランシーバー  
SR70A (20CH)  
分(副)団長~団員



単三電池用  
充電器  
各班長

チャンネルは自由に使用できますが、一般の方も使用しています。

### 3 災害情報収集用(受令器) 酒田消防(消防波1・2受信)

#### ④ 携帯受令器DJ-XF5P (団長～副支団長～本部分団長)

消防救急デジタル無線用  
受令機

# DR-XF5N

デジタル簡易無線登録局ユニット内蔵タイプ DR-XF5CR



この写真は試作品で、実際の製品とは細部が異なります。  
液晶表示は合成です。

⚠️ ご注意：一般向けの製品ではありません。消防救急関係者に向けて、市役所や消防本部のような公共機関からの発注に対してのみ販売する製品です。

IP67  
耐塵・防浸

電池は上部から挿入して  
ねじ付きのフタで固定します。

Pタイプは特小無線  
の送受信ができます。

消防救急デジタル無線共通仕様書準拠  
消防救急デジタル無線用受令機

# DJ-XF5N

消防救急デジタル無線用受令機  
兼 特定小電力トランシーバー

# DJ-XF5P

製品発売予定 2013年12月頃

アルインコ株式会社は消防救急デジタル無線用受令機 DJ-XF5シリーズを本年末頃に発売する予定です。  
昨年のDJ-XF7受令機発売以来、市場から頂いた「乾電池でも使いたい」「少しでも小さく、導入しやすい価格の製品が欲しい」というご要望にお応えするDJ-XF5シリーズは、DJ-XF7の機構と操作系を見直して、特に消防団向けニーズを強く意識して設計しました。もちろん共通仕様書準拠で、消防官各位にも十分にお使い頂ける性能と機能を備えています。  
デジタル消防救急波ネットワーク向け受令端末ご導入の際は、是非「多数の納入実績がある、アルインコのデジタル受令機」をご検討くださいますよう、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

標準構成

単三型充電セル 4本 (Ni-MH型、2400mAh)  
アンテナ、充電用スタンド、充電用ACアダプター

## ② 車両受令器 DR-XF5CR (登録局内蔵) ※外部スピーカーからは、 登録局のみ流れます。

受令器の無い団員は、車両の受令器から災害情報を得る。

# 運用要領

## 1 運用チャンネル

①②③のデジタル簡易登録局は、メイン21CHとし、  
22・23CHは予備とする。(21～23CHは秘話を設定済)

⑤の小電カトランシーバーは、分団単位とし、  
分団長が20CH内から指定する。(隣接する分団で調整)

## 2 呼び出し要領

特に指定しないが、他の団員が分かるようにする。

例、団長から本部長。 1分団長から本町ポンプ

2分団長から佐藤部長。 1部佐藤から阿部団員